



発展著しいベトナムにおける、新たなビジネス展開のためのご提案

ベトナムビジネス展開支援セミナー

2025年9月30日(火)13:30～16:00

テクノプラザ愛媛 1 階テクノホールA (松山市久米窪田町337-1)

セミナープログラム

- 1 ベトナムとの経済交流に係る活動状況
愛媛県産業政策課 営業課長 重松朋孝
- 2 ビンロン省におけるビジネス展開の可能性(仮)
ビンロン省財政局
- 3 ベトナムの経済および日系企業進出の現状
JETRO調査部アジア大洋州課
課長代理 庄浩充
- 4 ベトナム地域連携ビジネス支援について
～越国進出経験・県内企業の支援経験を踏まえて～
日本エヌ・ユー・エス株式会社
国際事業ユニットマネージャー 加藤浩
～ビジネス支援を受けて～
株式会社谷本蒲鉾店 代表取締役社長 谷本憲昭

個別相談会(事前予約制)

セミナー終了後に同会場で実施します。
ご希望の事業者様は、参加申込時にあわせて予約してください。

参加申込フォーム (参加無料)



<https://logoform.jp/f/U6msd>

締め切り 9月26日(金)

主催・共催

愛媛県、愛媛ベトナム交流協会、JETRO愛媛

お問い合わせ

愛媛県経済労働部産業政策課
TEL 089-912-2465
Email sangyoseisaku@pref.ehime.lg.jp

■ 愛媛県とベトナムの経済交流について ■

愛媛県は2022年からベトナム・ベンチエ省との交流を推進してきましたが、この度、ベンチエ省が近隣の2省と合併し、新たにビンロン省として活動を開始しました。

それに伴い、新たなビジネス展開の可能性が期待できることから、同省の御紹介に加え、ビジネス展開の可能性や現地進出に役立つ情報をお伝えするセミナーを開催することとなりましたのでお知らせします。

当日は、ビンロン省担当者から同省をご紹介いただくとともに、ベトナムに精通するJETROや日本エヌ・ユー・エス（株）から、ベトナムの魅力や実態、そしてこれまで県が実施した県内企業の支援事例をご紹介いただきます。個別相談会も開催しますので、現地でのビジネスをお考えの皆様、この機会にぜひご参加ください。

■ ビンロン省とは ■

2025年7月、ベンチエ省・ビンロン省・チャビン省が合併し発足。

メコン川に支えられた農水産業をはじめとし、沿岸域を活用した工業分野での発展も期待されている。

【地理】

メコン川流域に位置。ホーチミン市から南西に135km
カントー市から南に40km

【人口】

426万人（2025年）

【産業】

ココナッツやザボン、ドリアンなどの農産物の生産が盛ん。特にココナッツにおいてはベトナム随一。また、メコンデルタの最下流に位置しているため、淡水、海水を問わず、水産業も盛んである。近年は工業団地や経済区などの整備が進み、縫製、食品加工、電子部品等製造、鉄工などの工場が多く立地しており、外資系企業の製造拠点多く立地する。近年では、再生可能エネルギーへの取り組みも加速しており、風力発電ファームの建設も積極的に行われている。



■ ビンロン省におけるビジネス展開例 ■

- ・ベトナムで製造が盛んなココナッツウォーターを原材料として輸入
 - ・ベトナムで養殖されたエビを現地企業と提携して加工し、現地で販売
 - ・現地の工業団地に進出
 - ・洋上風力やグリーン水素製造関連事業 など
- * セミナー終了後に相談をお受けします。ぜひご参加ください。

■ 講師紹介 ■



JETRO調査部アジア大洋州課 課長代理 庄 浩充

2010年 JETRO入構。海外事務所運営課、ジェトロ横浜、ジェトロ・ビエンチャン事務所（ラオス）、広報課、ジェトロ・ハノイ事務所（ベトナム）を経て現職。



日本エヌ・ユー・エス株式会社 国際事業ユニットマネージャー 加藤 浩

2015年同社ベトナム駐在員事務所設立に従事、2018年同社ベトナム現地法人 JNK Environmental Research & Consulting Co., Ltd.会長を経て現職。脱炭素に関連する環境コンサルティング活動及び商品貿易業務に従事。